

株式会社 空き家バンク東日本

SDGs宣言



当社は、ご入居者様が「より豊かになる」不動産賃貸業をモットーとし、小さくとも、地域に必要とされる企業を目指すなかで、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

2024年3月26日

株式会社 空き家バンク東日本

代表取締役 高橋 誠治



■ SDGsの達成に向けた取組 ■

誠実な役務のご提供

「当事者意識」と不動産や税務・会計等、「プロとしての知識」をもって、お客様の要望にワンストップで対応し、ベストな提案を行います。

【具体的な取組】

- 誠実・迅速・適切なお客様への対応の徹底
- お客様満足度の向上
- 法令遵守の徹底



空き家・空き物件問題に対する取組み



地域の課題である、空き家・空き物件問題に積極的に取組みます。地域社会と連携し、社会資本の有効活用に貢献します。

【具体的な取組】

- 地域住民への不動産知識啓蒙活動の実施
- 地公体等との連携強化
- リノベーション事業の勉強会等の開催
- 街の5年後、10年後の将来を見据えた活動の実践



環境への配慮



未来の地球環境を守るため、環境問題への意識をより高め、環境負荷の軽減に貢献します。

【具体的な取組】

- 節電・節水の励行
- 照明のLED化の促進
- 電子契約推進による契約のペーパーレス化
- エコカー導入・エコドライブの推進



地域活性化への貢献



所有物件の資産価値を高め、顧客満足度の向上に努めます。今後も魅力的な物件を提供し、地域の活性化に貢献します。

【具体的な取組】

- 自社保有物件の美化管理徹底
- ご入居者様とのコミュニケーション深耕
- 地域イベント等への積極的な参加・協賛
- ボランティア活動の推進



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

